

## 編入学選抜〔前期・後期〕

### 出願資格

次の各号のいずれかに該当すること。

- 1 大学を卒業した者(令和8年3月に卒業見込みの者を含む)
- 2 短期大学又は高等専門学校を卒業した者(令和8年3月に卒業見込みの者を含む)
- 3 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者(ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る)
- 4 学校教育法第58条の2に規定する高等学校の専攻科の課程を修了した者(令和8年3月に修了見込みの者を含む)
- 5 外国において学校教育における14年以上の課程を修了した者(令和8年3月卒業見込みの者を含む。)
- 6 上記1～5の各号のいずれかに該当し、外国の国籍を有する者(日本国の永住許可を得ている者を除く。)で、公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」のN2以上を認定された者  
※編入学時の在学年次は、原則として3年次とします。

### 入学検定料

30,000円を Web 出願の手順に従い、クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy から選択し、支払ってください。

※納入した検定料は、原則として返還しません。

### 出願書類

以下の1～6まですべての書類を、出願期間内に本学へ持参又はレターパックライトに入れて郵送(必着)してください。(外国の国籍を有する者は1～8のすべての書類)

提出書類	摘要
1 入学志願票 受験票 写真票	志願票を発行後、写真(縦4cm×横3cm、3ヵ月以内に写したものを)を貼付欄(2か所)に貼ってください。
2 成績証明書	出身学校長が作成し、厳封したもの。 ※出願から3ヵ月以内に発行されたもの。
3 単位修得見込証明書	履修登録済科目で、発行日現在未修得の単位について科目名ごとの単位数が記載されたもの(既卒の者を除く)。
4 専門課程修了証明書	専修学校専門課程修了者のみ。専修学校が発行する修業年限2年以上で、かつ、修了に必要な総授業時数が1700時間以上の専門課程を修了したことを証明するものであること。
5 卒業(見込)証明書	最終学校の卒業(見込)証明書
6 レターパックライト1枚(受験票返信用)	1. 郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所(一部を除きます)で購入してください。 2. 「お届け先」欄には志願者の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入してください。「ご依頼主」欄には【宛名ラベル】(返信用)を本学ホームページよりダウンロードし、貼付してください。 ※「ご依頼主様保管用シール」は剥がしたり記入したりしないでください。 3. <u>真ん中から2つに折り曲げて封入してください。</u>
7 日本語能力試験(N2以上)の認定書のコピー	外国の国籍を有する者(日本国の永住許可を得ている者を除く。)は、公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験(N2以上)の認定書」のコピーを提出すること。
8 在留カードとパスポート(全ページ)のコピー	外国の国籍を有する者(日本国の永住許可を得ている者を除く。)は、「在留カード」と「パスポート(全ページ)」のコピーを提出すること。

### 選抜方法及び配点

小論文及び面接の結果を総合して判定します。

選抜方法	内 容	配 点
小論文	600字程度(60分)	100点
面接	個人面接(10分程度)、面接員2名	50点

### 日程等

	前 期	後 期
Web 出願登録期間	令和7年9月7日(日)～10月7日(火)	令和8年1月15日(木)～2月4日(水)
出願期間 (出願書類等の提出)	令和7年9月12日(金)～10月8日(水) 17:00必着	令和8年1月20日(火)～2月5日(木) 17:00必着
試験日程	令和7年10月18日(土) 小論文 14:30～15:30 面接 16:00～ ※14:00までに受付を済ませてください。	令和8年2月13日(金) 小論文 9:30～10:30 面接 11:00～ 9:00までに受付を済ませてください。
試験会場	本学 ※所在地等については、49～52ページを参照してください。	
合格発表	令和7年11月4日(火)	令和8年2月26日(木)
入学手続期間	令和7年11月5日(水)～11月14日(金) 17:00必着	令和8年2月27日(金)～3月6日(金) 17:00必着

※入学手続の詳細は、「入学手続のしおり(システム入学手続画面に掲載)」に記載してあります。

### コース所属について

- (1) 心理臨床学科では、入学後、各コースへ所属します。各コースへの所属は、原則として、本人の希望に基づいて行われますが、各コースには受け入れ可能な人数に上限が設定されています。コース所属にあたり選抜が行われる場合があります。  
また、心理臨床学科に編入学を希望する方は必ず事前に相談してください。
- (2) 人間文化学科では、本人の希望に基づき、2年次より日本語日本文学コース、英語英米文化コース、歴史地理コース、韓国・中国言語文化コースのいずれかのコースに所属します。なお、韓国・中国言語文化コースについては、令和8年度に3年次編入学をする方は対象となりません。
- (3) 法学部では、本人の希望に基づき、2年次より法律学科・法ビジネス学科のいずれかの学科に所属します。そのうち法ビジネス学科は、法ビジネス総合コース、ビジネスキャリアコース、デジタルマネジメントコースのいずれかのコースに所属します。なお、法ビジネス学科におけるこれらのコースについては、令和8年度に3年次編入学をする方は対象となりません。